

7 / 25 (土) ~ 10 / 4 (日) の行事

発表項目 (行事名)	北海道立総合研究機構林産試験場 第24回木のグランドフェア開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発 表 者	
	月 日 () 時 分～	発 表 場 所	
概 要	<p>(地独) 北海道立総合研究機構林産試験場と(一社)北海道林産技術普及協会の共催による、「第24回木のグランドフェア」として、以下の「木になるフェスティバル」、「木工ひろば」、「第23回北海道こども木工作品コンクール展」を一体的に開催します。</p> <p>①7/25(土)「木になるフェスティバル」 ○場所：林産試験場構内 9:30～15:00 「木になるフェスティバル」は、一般の方々に林産試験場を開放し、木の良さや研究業務について広く知っていただくことを目的に毎年開催しています。旭川市内はもとより、近郊からも多くの方々に参加していただき、地域に根ざしたイベントとして木に関わるいろいろな催事を楽しんでいただいています。 当日は、3D木工旋盤などの実演や、「炭」、「バイオマス燃料」などに関する科学体験、「木橋」、「木の日時計」などの工作体験、竹とんぼ、竹馬といった昔の遊び体験、コンサートなど様々な催事を行います。 毎年千人前後の来場者があり、今年も多くの方の来場をお待ちしています。</p> <p>②8/2(日)「木工ひろば」 ・場所：林産試験場構内「木と暮らしの情報館」 10:00～12:00 13:30～15:30 小学生を対象とした木工体験教室です。材料・道具を提供し、参加者の創意・工夫で製作してもらいます。受付窓口は北海道林産技術普及協会(要予約、別紙参照)</p> <p>③9/12(土)～10/4(日)「北海道こども木工作品コンクール展」 ・場所：林産試験場構内「木と暮らしの情報館」 全道の小・中学生から木工作品を募集する「北海道こども木工作品コンクール」の応募全作品を展示します。 ・応募作品の中から審査委員会による審査により、北海道知事賞をはじめとする各賞を表彰します。(別紙参照)</p>		
担 当 (連絡先)	林産試験場企業支援部技術支援G 研究主査 岸野 正典 0166-75-4233 (内線 422)		

第24回木のグランドフェア 企画書

■趣旨

北海道はその面積の7割が豊かな森林です。私たちは森林の恵みである木材を暮らしの中で上手に利用してきました。しかし現在、世界的規模で深刻な課題となっている地球温暖化を防止するため、森林の再生や森林資源をこれまで以上に有効活用することの重要性が増しています。

そのような中、北海道では「木とふれあい、木に学び、木と生きる」ことを目標にした「木育」という、人づくり、地域づくり、社会づくりの運動が、大きく動き出しています。

これまで木材の利用技術の研究とその普及を図ってきた地方独立行政法人北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場と一般社団法人北海道林産技術普及協会では、道民のみなさまに木材への理解を深めていただくとともに、「木育」のより一層の推進のため「木のグランドフェア」を開催します。なお、「木になるフェスティバル」、「木工作ひろば」、「第23回北海道こども木工作品コンクール展」を「第24回木のグランドフェア」として一体的に開催します。

■主催 (地独) 北海道立総合研究機構 森林研究本部 林産試験場
(一社) 北海道林産技術普及協会

■後援 北海道地域産業技術連携推進会議、北海道上川総合振興局、北海道教育委員会、旭川市、旭川市教育委員会、北海道木材青壮年団体連合会、旭川木材青壮年協議会、旭川地方木材協会、北海道新聞旭川支社、朝日新聞旭川支局、毎日新聞旭川支局、読売新聞旭川支局、日本経済新聞旭川支局、(株)旭川シティネットワーク (FMりべる)

■行事

木になるフェスティバル

木に関する科学実験・体験のほか、木を使った工作などを催し、日頃は触れる機会の少ない木材研究の一端を紹介するとともに、木の良さを感じる新しい発見を提供します。

○開催日：平成27年7月25日(土) 9:30～15:00

○開催場所：林産試験場(旭川市西神楽1線10号)

○予定内容

①開会式

②研究部による科学体験等の各種催し

③場内見学

④工作体験

木工作ひろば

製材などの端材や小丸太を利用した木工作体験教室を開催します。

○開催日：平成27年8月2日(日) 10時～12時、13時30分～15時30分

○開催場所：林産試験場「木と暮らしの情報館」(旭川市西神楽1線10号)

*要予約 申込先(一社)北海道林産技術普及協会(0166-75-3553) 午前午後とも親子各10組

第23回北海道こども木工作品コンクール展

「第23回北海道こども木工作品コンクール」に応募のあった木工作品とアート彫刻板を使用したレリーフ作品を展示します。

○展示期間：平成27年9月12日(土)～10月4日(日)

○開催場所：林産試験場「木と暮らしの情報館」(旭川市西神楽1線10号)

問合先：北海道立総合研究機構 林産試験場 企業支援部技術支援グループ

TEL:0166-75-4233 内線421, 422/FAX:0166-75-3621

E-mail:rinsan-ext@ml.hro.or.jp

木になるフェスティバル

7月25日 (土)
9:30~15:00

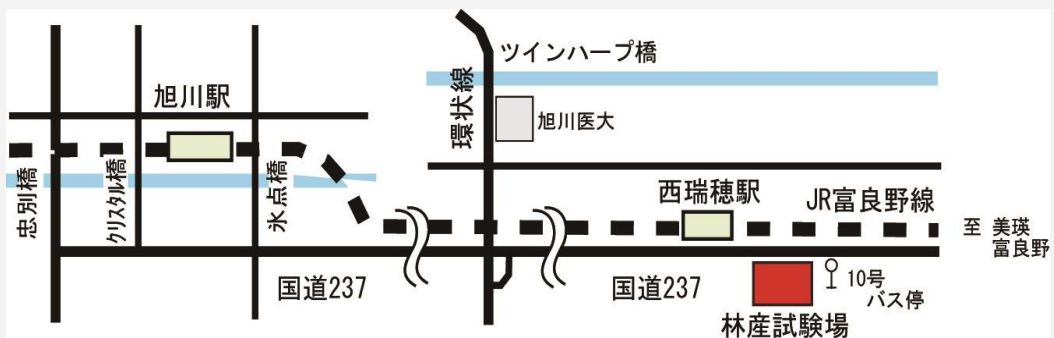
林産試験場
(旭川市西神楽1線10号)



〈お問い合わせ〉

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構
林産試験場 企業支援部 技術支援グループ
TEL: 0166-75-4233 (内線421, 422)
FAX: 0166-75-3621
e-mail: rinsan-ext@ml.hro.or.jp

〈林産試験場へのアクセス〉



〈JR旭川駅からの公共交通機関〉

- JR 富良野線…西瑞穂駅から徒歩8分
- 道北バス…10号バス停すぐ (39, 40, 41番)

プログラム

9:30～9:45：開会式
9:45～15:00：体験コーナー

(木と暮らしの情報館前)
(各催事場所)

開会式参加者には「スタンプラリーカード」を配付。
(記載の催事をすべて体験したら粗品をプレゼント)

体験コーナー催事一覧

- りんさんしめぐり**
ふだん見られない林産試験場を巡る見学ツアー。
(ホットプレスや3D木工旋盤の実演など)
10:30, 13:00 (各15名, 30分～1時間程度)
- 強い木橋をつくってみよう!**
板と木の棒で橋をつくってみよう!
ラジコンカーを走らせてみたらどうなる?
30分ごとの入れ替え制 (各5名)
- オリジナルのコースターをつくろう!**
トマツの板に絵を描いて、塗装をすれば、
オリジナルコースターのできあがり。
30分ごとの入れ替え制 (各20名)
- バイオマス燃料について知ろう!**
バイオマス燃料についてよく分かる解説とクイズ。
- この木なんの木**
北海道の木について、重さや色をくらべたり、
顕微鏡で観察してみよう。
- ふれあいコンサート**
ピアノやウッドベースによるミニコンサート。
すてきなひとときをお楽しみ下さい。
11:30～, 13:30～ (各30分程度)
- 木ってすごい!こんなものもつくれるんだ**
簡単な木工キットによる手づくり体験。
※工作キット1個 500円 (会場内で100個を販売)
- むかしなつかし昭和の遊び**
自分で作った竹とんぼ。どのくらい飛ぶかな?
(竹馬もあるよ。どのくらい乗れるかな?)
- 木をつぶしてみたら・・・**
ホットプレスで木材をつぶす様子を見てみよう。
10:40, 11:40, 13:10, 14:00, 14:40
(各15分, 1回15名程度)
- 木の日時計**
木材に絵を描いて、
木製の針をはったら、日時計のできあがり。
30分ごとの入れ替え制 (各10名)
- 炭ってどんな性質持っているの?**
木炭が持つ水をきれいにする性質、
電気を通す性質に関する簡単な実験とクイズ。
10:00, 11:00, 13:00, 14:00 (各30分程度)
- 木でワクワクコンピュータクイズ**
木材や木製品についてのクイズに挑戦!!
さて、何点とれるかな?
- 木の内装 どう思う? (対象:おとな)**
木を使った内装の画像を見て、
その印象を答えるアンケート。
- きのこの味見にトライ!**
シイタケやマイタケ等の旨味を
炒め物やきのこ汁で体感!!
(きのこ料理のレシピもあるよ。)
- 木っ端で遊ぼう～自由工作コーナー～**
木片や板から好きなものが作れるよ。
※大人同伴。ただし、大人のみは不可

※この他、木っ端やチップなども販売するよ。

- ◆上記の催事内容は変更されることがあります。当日、総合案内で配付するプログラムで必ずご確認ください。
- ◆体験コーナーの催事は準備の都合上、回数・人数に限りがありますので、あらかじめご了承下さい
- ◆時間の記載のある催事は各回ごとに催事場所です受付を行います (時間の記載のない催事は随時体験可能)

〈ご注意〉

- ✓会場に食堂はありません。
- ✓出店による、おにぎり・うどん・そば・たこ焼きなどの軽食の販売のみとなります。

要予約 木工作ひろば (各親子10組 計20組)



小学生を対象とした、
板や角材を利用した木工体験教室です。

8月2日(日) 10:00～, 13:30～
木と暮らしの情報館 (林産試験場構内)

〈お問い合わせ・お申し込み〉

一般社団法人 北海道林産技術普及協会
TEL: 0166-75-3553

第23回 北海道こども木工作品コンクール展 9月12日(土)～10月4日(日) 木と暮らしの情報館 (林産試験場構内)



全道の小中学生から応募された
木工工作や彫刻板、数百点を一堂に展示!!
こどもたちの作品をぜひご覧下さい。

木工工作作品募集

募集期間：8月17日(月)～9月3日(木)
詳しくは林産試験場HPをご覧ください

●北海道こども木工作品コンクール補足

1 主催 : 地方独立行政法人北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場
一般社団法人北海道林産技術普及協会
北海道木材青壮年団体連合会

2 募集期間 : 平成27年8月17日～平成27年9月3日

3 趣旨

日常あまり手にすることのない木工道具を使用し、想像力を生かして一つの作品に仕上げるという体験を通して、未来の北海道を担っていく子どもたちの木材や樹木への興味を育むとともに、木工技術の向上を図ることが目的

4 募集内容及び昨年の応募数

① 木工工作個人の部（実用的作品部門）・・・83件

② 〃 （造形的作品部門）・・・71件

③ 木工工作団体の部・・・・・・・・・・4件
（二人以上の応募者が協力して制作したもの）

④ レリーフ作品の部・・・・・・・・・・305件

（主催者から支給される「アート彫刻板」を用いて個人で制作したもの。）

5 受賞枠

- ・ 最優秀賞（知事賞）・・・1点
- ・ 優秀賞・・・・・・・・・・2点
- ・ 特別賞・・・・・・・・・・数点

6 その他

北海道こども木工作品コンクールは、例年「全国児童・生徒木工工作コンクール（北海道地区）」も兼ね、北海道木材青壮年団体連合会が応募作品を選抜し「全国児童・生徒木工工作コンクール」へ応募している（レリーフ部門を除く）

昨年は、道から応募した作品のうち中学校部門で1点が、「農林水産大臣賞」を受賞
※ このコンクールは、小学生低学年（1～4年生）、小学生高学年（5・6年生）、中学生の3部門で審査が行われ、文部科学大臣賞をはじめとした様々な賞が授与される